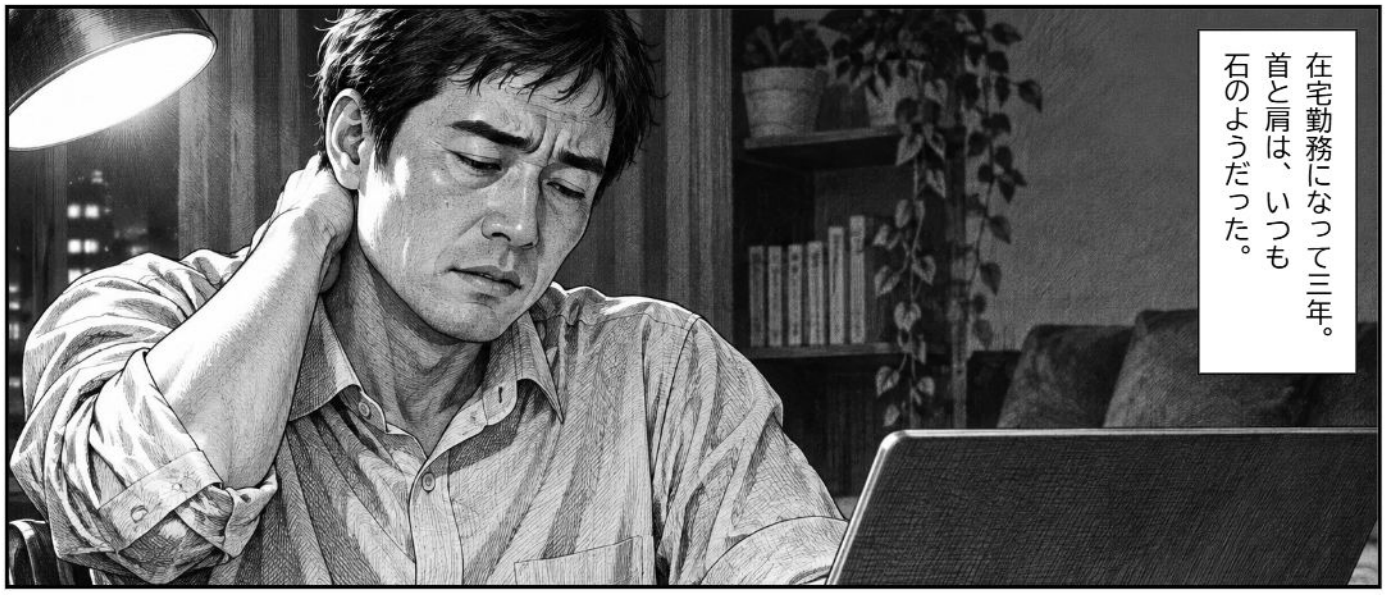

からだの声を、聞かせて
灯みち整体院　物語（サンプル短編）
「仕方ない」で、終わらせない。
この漫画はサンプルとして作成したフィクションです


在宅勤務になって三年。
首と肩は、いつも
石のようだった。


パパ、来月の運動会、
親子リレー出てね！

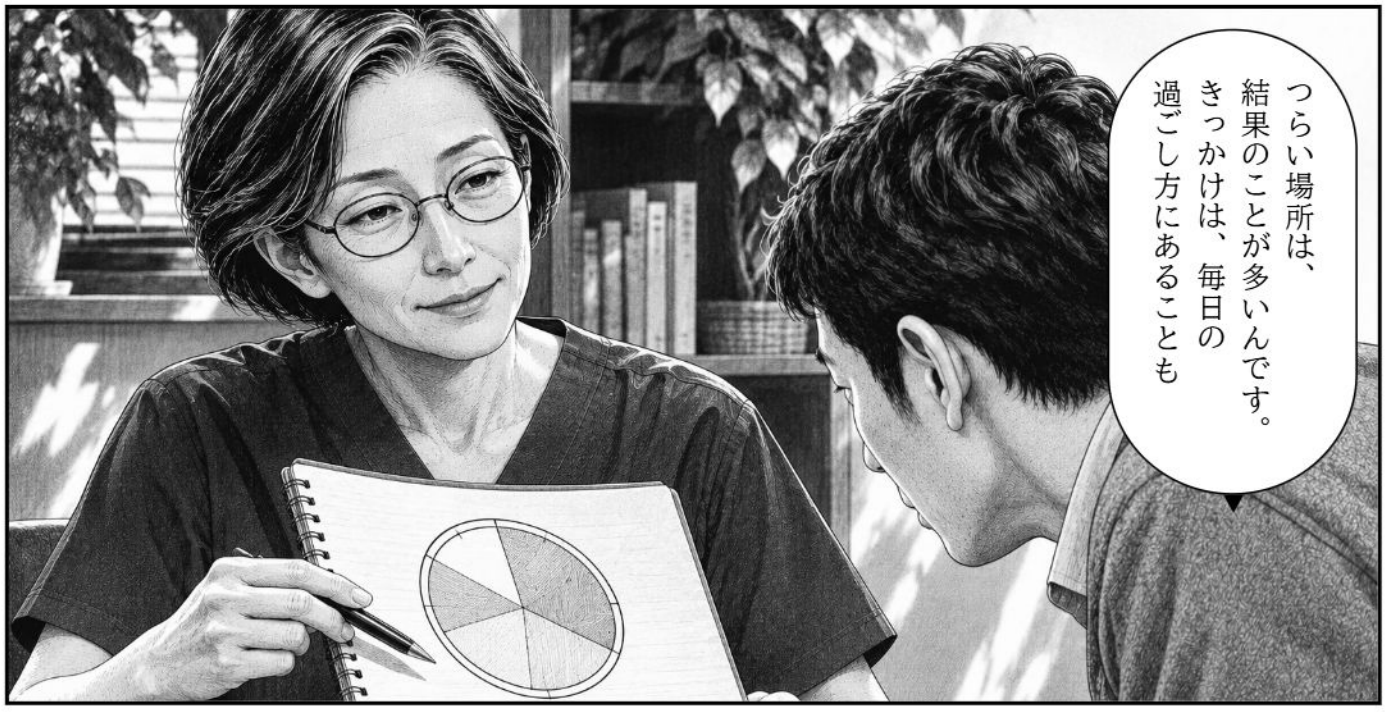

ピキッ
……走れるのか、
俺


もみほぐしに通っても、
楽なのは二、三日だけ。
一度、ちゃんと
見てもらうか……

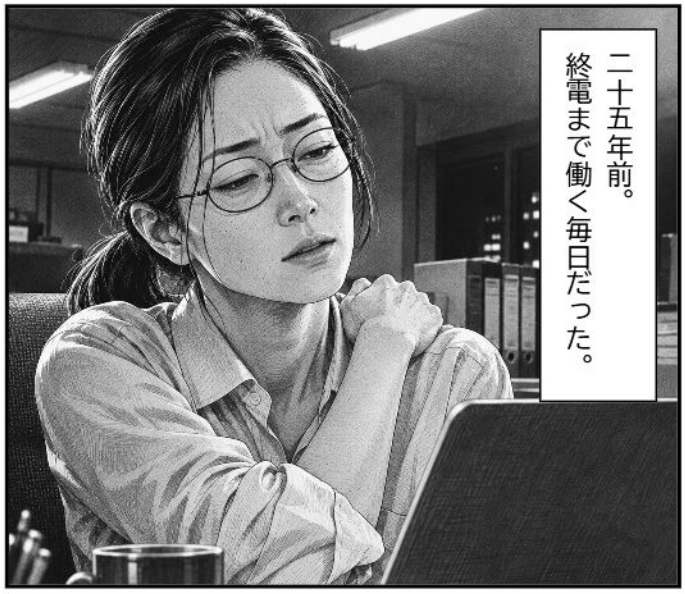

住宅街の、小さな整体院。


首のお話の前に……
一日を、どんなふうに
過ごしていますか？


一日、ですか？
朝からずっと
パソコンで……


つらい場所は、
結果のことが多いんです。
きっかけは、毎日の
過ごし方にあることも


実は私も、
会社員の頃は
同じでした


二十五年前。
終電まで働く毎日だった。


肩こり？ みんなそうだよ。
仕方ないって

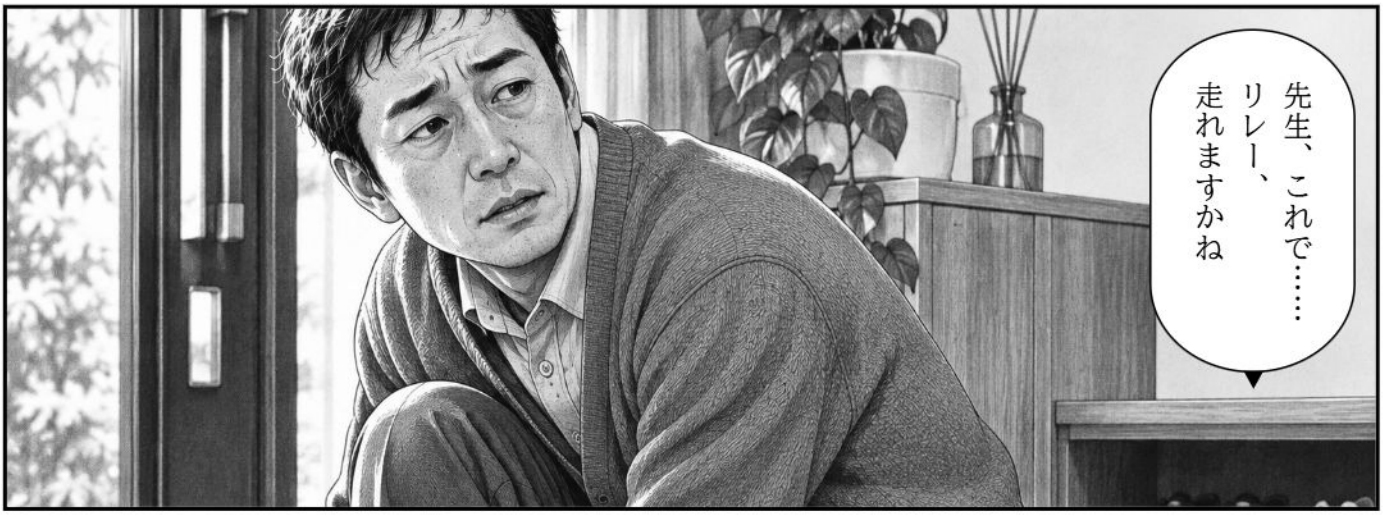

「仕方ない」
で終わらせたくなくて、
からだの勉強を始めた。


え、こんなにやさしく……？


強く押せばいい、というものでもないんです


呼吸が、深くなっていく。


宿題は三つだけ。
画面を目の高さに。
一時間に一度、立つ。
寝る前のスマホは早めに


先生、これで……
リレー、
走れますかね


走れる、と
お約束はできません。
でも、そこへ近づく
お手伝いは、
精いっぱいします


その日から、
宿題を始めた。


三週間後。
あれ……
前より、首が
回しやすい気がする







灯みち整体院（架空）　院長　早瀬

この漫画はサンプルとして作成したフィクションです。
登場する人物・院・団体はすべて架空のものです。
AIで作画した、整体院ブランディング漫画の制作サンプルです。

感じ方には個人差があります。整体は医療の代わりではありません。痛みやしびれが続くとき、治療中の病気があるときは、医療機関にご相談ください。